

ステレオイヤーレシーバー

取扱説明書



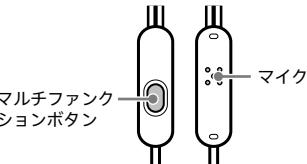
* 4 5 9 6 2 4 1 0 1 * (2)

4-596-241-01(2)

MDR-AS410AP

リモコン／マイクを使う

つないだスマートフォンを操作できます。



本機はデジタルミュージックプレーヤーでの動作は保証していません。

マルチファンクションボタンの使いかた*

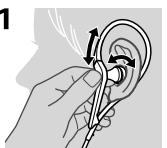
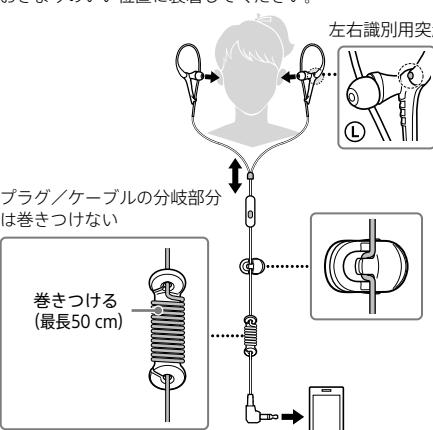
- 押すと通話、音楽再生ができます。通話を終了、音楽を一時停止するにはもう一度押してください。

* 対応していないスマートフォンに接続した場合、マイクが使用できなかったり、充分な音量が得られないことがあります。お使いのスマートフォンによって動作が異なったり対応していないことがあります。最新の対応機種は下記のホームページからご確認ください。
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。



本体を上下左右に動かして、おさまりのいい位置に調節する。



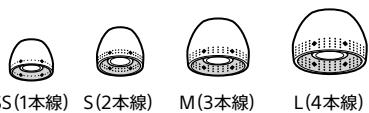
ブッショングを耳の後ろに沿うように掛ける。



ブッショングを下方に引っ張り、耳に密着させる。

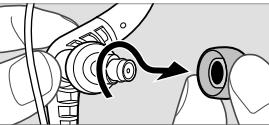
イヤーピースを交換する

低音が不足しているときは、左右それぞれの耳にフィットするイヤーピースに交換してください。

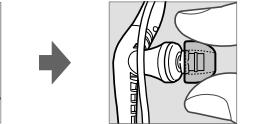
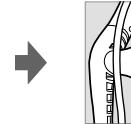
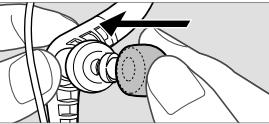


SS(1本線) S(2本線) M(3本線) L(4本線)

●イヤーピースのはずしかた



●イヤーピースのつけかた



イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

主な仕様

ヘッドホン部

形式: 密閉ダイナミック

ドライバユニット:
9 mm、ドーム型
(CCAWボイスコイル)

最大入力: 100 mW (IEC*)

インピーダンス: 16 Ω (1 kHzにて)

音圧感度: 103 dB/mW

再生周波数帯域: 5 Hz ~ 24,000 Hz

ケーブル: 約1.2 m Y型

プラグ: 金メッキL型4極ミニプラグ

質量: 約10 g (ケーブル含まず)

マイク部

形式: エレクトレットコンデンサー

指向性: 全指向性

開回路電圧レベル:
-40 dB (0 dB=1 V/Pa)有効周波数帯域:
20 Hz ~ 20,000 Hz

付属品

ハイブリッドイヤーピース
(SS、S、M、L各2、出荷時はMサイズが装着)
キャリングポーチ(1)
ケーブル長アジャスター(1)
クリップ(1)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

"Xperia"は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
Android™およびGoogle Play™はGoogle Inc.の商標または登録商標です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

安全に関するお知らせ



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐためには次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。

故障かな?と思ったら

ヘッドホンをご使用中に困ったときや、トラブルが発生したときは

ヘッドホンサポートのホームページで調べる。
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

音が出ない・ノイズが出る・音が途切れるなど、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こないと危険な場所では使わないでください。



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るために音量を上げすぎないようにご注意ください。



- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかりと取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残るとけがや病気の原因となることがあります。
- スマートフォンとつないだ本機をかばんなどと一緒に入れる場合は、誤ってリモコンのボタンを押してしまわないようご注意ください。

取り扱い上のご注意

- イヤーピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。
- 長時間の使用や環境によってひび割れたり変形するそれがあります。ひび割れや変形が見られるときは、ご使用を控えていただくか、ソニーの修理相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気により耳にピリピリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

イヤーレシーバーをはずすときは

使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

ご注意

本機は密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。

また、装着しているときに振動板から音が生じる場合がありますが故障ではありません。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りのEP-EX11シリーズ(SS, S, M, L, LLの各サイズ)をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

型名:MDR-AS410AP

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる
よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
<http://www.sony.jp/support/>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

- | | | |
|-----------|---------|---------------|
| ● 使い方相談窓口 | フリーダイヤル | 0120-333-020 |
| 携帯電話・PHS | 一部のIP電話 | 050-3754-9577 |

修理相談窓口

- | | | |
|----------|--------------|---------------|
| フリーダイヤル | 0120-222-330 | |
| 携帯電話・PHS | 一部のIP電話 | 050-3754-9599 |
- ※ 取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「309+#+#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。

詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
<http://sony.jp/reg/hp/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株)
My Sonyお客様窓口
www.sony.jp/msc/inquiry